

**製品名: HMGA2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86428**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:200-1:500, FC 1:200-1:500, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:12 kDa; Observed MW:18 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HMGA2
別名	BABL; LIPO; HMGIC; HMGI-C; STQTL9
遺伝子ID	8091
SwissProt ID	P52926
免疫原	ヒト HMGA2 の合成ペプチド

**背景**

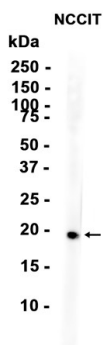
この遺伝子は、非ヒストン染色体高移動度群（HMG）タンパク質ファミリーに属するタンパク質をコードしています。HMGタンパ

ク質は構造因子として機能し、エンハンスソームの必須構成要素です。このタンパク質は構造 DNA 結合ドメインを有し、転写調節因子として作用する可能性があります。粘性性脂肪肉腫に関連するこの遺伝子の欠失、増幅、および再編成が同定されたことから、脂肪形成および間葉系分化における役割が示唆されています。マウスにおける遺伝子ノックアウト研究では、この遺伝子が食事誘発性肥満に関連していることが示されました。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエントが特徴付けられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



HMGA2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した NCCIT 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。